



平成 30 年 10 月 24 日

報道関係各位

## ～市のまちづくりに学生の視点を～ 日本大学理工学部まちづくり工学科の学生が調査した、 富士見通りのまちづくりのあり方を発表します

富士見通りまちづくり協議会では、福生市の「富士見通り」の整備を契機とする周辺のまちづくりについて検討を重ねています。この一環として、日本大学理工学部の小木曾教授の協力を得て、まちづくり工学科の3・4年生の皆さんが富士見通り周辺を現地調査し、その結果を11月2日（金）に、もくせい会館で「まちづくりの提言」として発表します。

### ■「富士見通りまちづくり協議会」とは

富士見通りまちづくり協議会は、富士見通りの整備を契機として周辺のまちづくりを考えるため、関係市民により組織され平成29年2月に発足しました。

これまでまちづくり勉強会を10回行い、検討した結果をまちづくりガイドライン（協議会案）としてまとめ、平成29年11月に加藤福生市長に要望書として提出しました。

今年度からは、具体的な地区計画案の作成に向けた検討を始め、10月26日（金）に第4回目のまちづくり協議会を開催する予定です。

### ■日本大学学生による富士見通りの「まちづくりの提言」の発表

富士見通りまちづくり協議会の活動の一環として、日本大学理工学部の小木曾教授の協力を得て、まちづくり工学科の3・4年生の皆さんが10月中旬から富士見通り周辺を現地調査しました。

この調査の結果を、11月2日（金）に「まちづくりの提言」として発表します。当日は、学生ならではの新たな視点からのさまざまな提言、まちづくりの在り方が発表され、協議会の皆さんとも活発な意見交換をしていただきます。

■日時：平成30年11月2日（金）午後3時から

■場所：もくせい会館2階 202会議室

■報告者：日本大学理工学部まちづくり工学科の3・4年生（12名）

【問合せ】 まちづくり計画課 計画グループ TEL042-551-1952